

第2回アジア科学技術フォーラム

アジア科学技術フォーラム（科学技術振興機構(JST)主催）が、9月8日に東京コンファレンスセンター品川で開催されました。全体会議の後に4つの分科会が開かれ、当所は「自然災害対策」を担当しました。

自然災害対策分科会では、片山恒雄座長（元防災科研理事長）による序論のあと、高玉成氏（中国）が中国における自然災害発生時の対応および今後の取り組み、Tsakhia Elbegdorj氏（モンゴル）がモンゴルでZudと呼ばれる寒冷災害に関する課題と対応、Tissa Vitarana氏（スリランカ）がスマトラ島沖地震後の復旧、取り組みおよび復興の際の問題、Idwan Suhardi氏（インドネシア）が同じく大地震後の津波早期警戒システムを構築する際の技術的及び文化的な問題、亀田弘行氏（防災科研）が防災のノウハウを有効に活用するための

データベース構築の構想および利用方法について講演しました。

その後のパネルディスカッションでは、特にアジア地域での防災に関する情報交換や取り組みを進めることが重要であることが協議され、具体的な一つのかたちとして、現状の有益な防災科学技術を取りまとめデータベース化し活用していくことなどが挙げられました。また、アジア地域での協力を推し進めるには、予算の確保とともに強力なリーダーシップをもって実施していく体制が不可欠であることも指摘されました。

本フォーラムは、平成17年度から3年にわたり開催されるもので、今回は2回目の開催にあたります。来年度は、これまでの議論を踏まえ分科会として提言を行う予定となっています。



自然災害対策分科会の様子



パネルディスカッションの様子

夏のイベントへの出展!

—東京：日本橋三越本店／つくば：まつりつくば2006—

■ 「東京：日本橋三越本店」に出展 ■

7月25日から8月6日の13日間にわたり日本橋三越本店で実施された「日本列島の体験展：生きている地球」に出展しました。

今回の出展では、屋上特設会場に作られた10m斜面でのピンポン球雪崩体験と7階で行われたDr.ナダレンジャーの実験教室、サバメシ工作教室が行われました。

イベントに来られた方は、大都会の真ん中で雪崩に遭遇という貴重な体験をして頂きました。



特設会場でのピンポン球雪崩

■ 「まつりつくば2006」に出展 ■

8月26、27日に行われた「まつりつくば2006」へ出展しました。

「エッキーの実験教室」と「サバメシ体験」の防災実験教室の実演を行いました。用意した300個のエッキーは、開始後すぐに無くなるほどの大盛況でした。サバメシ体験では、少々煙を巻き上げながら初めての体験に悪戦苦闘するものの美味しくご飯を炊きあげておりました。



実験教室の始まりだよ



みんなで試食してみよう!

最新の防災科学を学ぶ

—2006年「サイエンスキャンプ」「ミニ博士コース」を実施—

防災科学技術研究所では、中学生・高校生を対象にした夏、恒例のキャンプ「防災科学を学ぶ」を実施しました。7月25日から27日の高校生を対象にした「サイエンスキャンプ2006」には全国から15名。8月2日から4日の中学生を対象にした「ミニ博士コース2006」には茨城県内から8名が参加しました。

キャンプでは、講師となった研究員から直接指導を受け、講義や実習を通して、自然災害の起こる仕組みとそれを

知る技術などについて学びました。

どの講師も高校生には“より興味を持ってもらえる工夫”、中学生には、“よりわかりやすく理解してもらえる工夫”をし、自然災害のメカニズムについて、より深い知識を習得してもらいました。楽しみながら真剣に取り組んだ3日間のキャンプは、あっという間に終了し、修了証を胸に、惜しむように帰路に就きました。

■ ■ サイエンスキャンプ2006 ■ ■



地震のメカニズムを勉強中。
この後、ペットボトル地震計
を作りました。←



→理事長より修了証を
頂きました。

■ ■ ミニ博士コース2006 ■ ■



まずは、施設見学！
ものすごい豪雨が！
あれ、傘は？←



→発泡スチロールを使ってビルの倒壊実験。なぜ、揺れが大きくなっていくのかな。

従業員の報酬等および職員の給与の水準をホームページ上で公表しました。

詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.bosai.go.jp/kokai/johokokai/johoteikyo/17kyuyo.pdf>

編集・発行／  独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 ☎029-851-1611(代)

広報普及課直通☎029-863-7783 Fax.029-851-1622

E-mail◆toiawase@bosai.go.jp ホームページ◆<http://www.bosai.go.jp>

発行日／2006.10.31